

じゆくご 熟語ランド



第49回

田代しんたろう

ひと
人のふり見て
わがふり直せ

言葉の意味

ここでの「ふり」は人の動作を表す「ふる舞い」のことです。他人の行動を見て良い部分は見習い、悪い部分は自分の行動を正しく直すきっかけにしよう、という意味です。

「自分はあることではないでおこう」と他人の言動から自分で気づいて、直すべきところを修正できるということです。



こんなふうに使つよ

だらしない
服装だなあ

人のふり見て
わがふり直せ
だけだね



しゅうじくん
習二君の
人のふり見て
わがふり直せ

人のふり見て
わがふり直せ
か……

ふん！
筆が
寝てる
な

筆を
立てて



背中を
まっすぐ

ん！
背中が
曲がって
るぞ

しゅうじくん
習二君
姿勢が
よくなっ
たな

でしょ



ただし
人のふりを
見るのも
いいけど

お手本も
よく見る
ようにね

ありや





しゅうじ君の ことわざ。

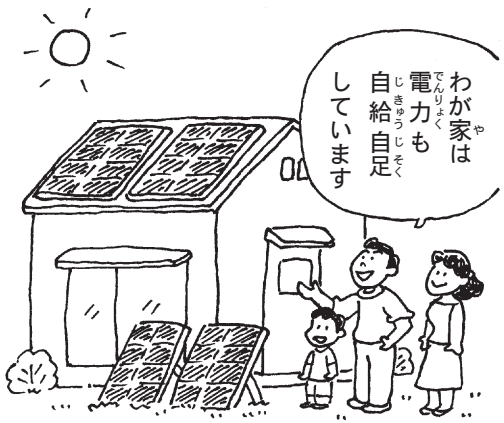
自給自足

(じきゅうじそく)

言葉の意味

「自給」は自分で自分に供給する意味。「自足」とは自分で自分を満足させる意味。人に頼らないで、自分自身の力で必要なものを生産することです。

食べ物以外でも、着るものや住む場所など、生活のいろいろな面で挑戦する人がいます。最近では、移住して自給自足の暮らしを目指す人もいます。



しゅうじ君の
自給自足

